

# 『たすけあいカード』で自分ができる行動をします。

<p>災害発生したら直ぐに水源地の倉庫からボードを取りだし被災状況を確認する</p>		<p>状況確認・記録 A-1班 状況確認・記録 B-1班 状況確認・記録 C-1班</p>	<p>状況確認・記録 A-2班 状況確認・記録 B-2班 状況確認・記録 C-2班</p>	<p>状況確認・記録 A-3班 状況確認・記録 B-3班 状況確認・記録 C-3班</p> <p>○自分と家族の安全確保ができた方から『たすけあいカード』により被災状況を確認します。 ○倒壊した家屋や負傷者がいないか、火の手はないかを確認します。 ○負傷者または火の手を確認したら、その場で 大声で 周りの協力を求めます。</p>
<p>地区本部となる水源地に本部を設置する</p>		<p>①-1 テント設営 ②-1 マップの設置 ③-1 掲示板設置 ④ トイレの設置</p>	<p>①-2 ライトの設置 ②-2 状況確認カードの収集 ③-2 行政無線・ラジオの情報収集 ⑤ 地区防災センターへの報告</p>	<p>③-3 掲示板への記載 ⑥ ブレーカー切断の広報</p> <p>○避難所に入れず自宅または自宅敷地内で避難生活を送るための地区本部を設置します。 ○地区本部は、避難生活を支える重要な拠点です。 お互いに協力しながら行います。</p>
<p>地区本部で復旧まで共助行動をする</p>		<p>救援物資シートの配布 物資の要望を提出 炊き出し 防犯パトロール</p>	<p>救援物資シートの回収 物資の受取り 三中で情報収集 要配慮者の見守り</p>	<p>救援物資シートとりまとめ 物資の分配 広報</p> <p>○避難生活を送るために、自分のできることを、お互いに協力しながら行います。</p>